

平成 30 年度

事業実績

社会福祉法人 千年会

目 次

< 社会福祉法人 千年会 >

I 法人運営	1
--------	---

< 障害者支援施設 千年園 >

I 年間行事と外出者数調	6
II 職員研修	8
III 苦情解決体制	12
IV リスクマネジメント	15
V 個別生活支援計画	17
VI 第三者評価	19
VII 総務管理部	
1. 人事総務班	21
2. 経理班	21
3. 管理班	21
4. 給食班	23
VIII 介護サービス部	
1. 第1班	25
2. 第2班	26
3. 各種委員会	28
4. 看護医務班	30
IX クラブ活動	32

< 相談支援事業所 ちとせ >

I 指定相談支援事業	34
------------	----

社会福祉法人 千年会

I 法人運営

1 法人運営

(1) 理事会・監査会 開催状況

平成30年5月23日(水) 監査会

平成30年5月31日(木) 事業報告、決算報告、補正予算

平成30年8月18日(土) 法人・施設状況(報告事項)

平成31年1月30日(水) 法人・施設状況(報告事項)

平成31年3月22日(金) 補正予算、新年度事業計画、予算、定款変更、諸規程改正

(2) 評議員会 開催状況

平成30年4月11日(水) 定款変更

平成30年6月27日(水) 事業報告、決算報告

平成31年3月26日(水) 補正予算、新年度事業計画、予算、定款変更、諸規程改正

(3) 事業等

①日中活動(生活介護のみ) 定員: 60名 年間 1,502人

②施設入所支援 定員: 50名(現員43名) 年間 15,780人

③短期入所 定員: 2名 年間 344人

④相談支援事業 <67件>

※委託事業

障害支援区分調査 弘前市 36件

平川市 24件 <計60件>

地域生活支援事業 日中一時支援事業(弘前市) 38人

移動支援事業(弘前市、平川市、大鰐町、黒石市)

⑤工事・修繕・物品購入等

・送迎用軽車両購入 1台(日本財団補助車両廃車)

・厨房内エアコン更新

・事務室内漏水工事(天井配管)

・人事、労務管理用ソフト 等

⑥その他

・サービス等生産性向上IT導入支援事業(経済産業省補助事業)

2 施設運営

(1) 人事

①採用 平成30年 4月 1日 介護福祉士(新卒) 2名

〃 〃 〃 〃 管理当直員 2名

	〃	臨時介護補助員	2名
	〃	臨時介護員	1名
	〃	介護員（正規登用）	1名
	〃	調理師（正規登用）	1名
	〃	調理員（正規登用）	1名
	平成30年12月1日	栄養士	1名
②昇格	平成30年4月1日	主任介護福祉士	3名

③職名変更

平成30年4月1日 言語聴覚士（ケアワーカー） 1名

- ④退職 平成30年9月30日 1名 介護福祉士：自己都合
 平成30年12月10日 1名 栄養士：自己都合
 平成31年3月31日 1名 臨時介護員：期間満了

⑤出産・育児 産休1名（言語聴覚士（ケアワーカー））

※年次有給休暇取得率 47.1%

(2) 研修・会議等

①内部研修

- ・新任者研修、虐待防止、（権利擁護含む）、感染症、サービス向上・処遇等
軟菜食試食会（2回実施）
- ・接遇研修（外部講師招聘 年4回：初級、基本、応用）

②外部研修

<千年園>

全国大会（7月：大阪府、3名）、東北大会（9月：岩手県、4名）
 県大会（6月：八戸市4名）、職種別、階層別研修 他

<ちとせ>

青森県オンブズマンネットワークセミナー 他

③会議等

- ・毎月 職員会議、企画運営委員会、給食改善委員会、利用者懇談会、虐待防止委員会
身体拘束廃止委員会 等
- ・随時 個別生活支援計画検討会、リスクマネジメント検討会、ケア会議入・退所検討会 等
- ・委員会活動（QC活動）
健康増進委員会（4回/年）
- ・外部会議等 青森県社会福祉法人経営者協議会、全国社会福祉法人経営青年会
青森県教育プラットフォーム、青森県保育・障害福祉サービス評価認証制度推進委
員会（県身体障害者施設協議会推薦）

(3) 諸点検等

水質検査 年2回（4月、10月）
 貯水槽清掃 5月

消防用設備機器点検 年2回(6月、11月)

自動ドア保守点検 年2回(12月、2月)

電気設備保守点検 毎月

特別清掃 年2回(5月、11月)

ボイラー設備保守点検 年1回(10月)

LPガス・消費設備保守点検 毎月

※自主点検(毎月実施) 防火設備、ボイラー設備、ホームタンク設備、コールボタン点検
(毎日実施) 小規模水道設備水質検査

(4) 地域貢献等

①オリジナルTシャツ募金寄附(赤十字社 弘前支部:弘前市社協内)

「西日本豪雨災害」義援金 27,000円 平成30年 8月23日

②車いす寄贈(弘前市教育委員会):3台

寄贈先 弘前市立松原小学校
弘前市立千年小学校
弘前市立大和沢小学校

③地域交流・貢献活動

・実習生受入れ

①介護福祉士養成現場実習

○弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科介護福祉専攻

〈期間〉 2年生 平成30年6月1日～6月28日 (4名)
平成30年11月1日～11月30日 (3名)
1年生 平成30年7月30日～8月11日 (4名)

○株式会社J M T C

〈期間〉 平成30年5月25日～5月31日 (5名)

②介護職員初任者研修課程実習

○青森県立弘前実業高等学校 家庭科学科3年

〈期間〉 平成30年7月24日～8月9日 (18名)

③施設・職場体験実習

○弘前南高等学校

〈期間〉 平成30年7月26日 (8名)

○弘前学院聖愛中学高等学校

〈期間〉 平成30年9月4日 (24名)

○青森県立弘前第一養護学校 高等部3年生

〈期間〉 平成30年6月26日～6月27日 (1名)
平成30年10月15日～10月19日 (1名)

④介護等体験(義務教育教員免許志願者)

○弘前大学 教育学部

〈期間〉 平成30年9月24日～9月28日 (1名)

一般社団法人 日本レコード協会 CD15セット 平成30年11月5日

青森ヤクルト販売(株) 車椅子 1台 平成30年12月10日

(7) その他

①青森県障害福祉サービス認証評価制度 認証取得(3月:第5号)

②青森県健康経営認定制度 認証取得(11月:第129号)

③青森県福祉サービス第三者評価受審・公表(8月)

④苦情解決第三者委員定期活動・研修(年2回)

苦情なし

福祉オンブズマン活動 毎月 2名

苦情・要望なし

⑤第12回自衛消防技術大会へ参加(9月)

⑥青森県社会福祉協議会(青森しあわせネットワーク)へ備蓄品寄贈(8月)

⑦情報発信

ホームページ閲覧回数 5,774件

機関紙 年2回発行(41号(5月)、42号(12月))

ちとせ通信 毎月発行

原ヶ平町会回覧版(千年園だより) 毎月発行

障害者支援施設 千年園

(事業者番号 青森県 0210200861)

I 年間行事と外出等状況調

月	内 容				参加状況 (人)			
	園内・園外行事	外出支援	広報関係	地域交流・地域貢献	利用者	家族	職員	備考
4			千年園通信 4月号発行					110部
	お花見会	イオンタウン樋ノ口		青森しあわせネットワーク	7 46		3 28	経済支援
5			千年園通信 5月号発行 りんごの里 41号発行					110部 350部
	田植え				14	3	4	
		りんご公園			9		3	
		イオンタウン樋ノ口		テント貸し出し テント貸し出し	3		3	陸上自衛隊弘前駐屯地 千年小学校
6			千年園通信 6月号発行					110部
	聖愛高校定期演奏会	カラオケ		市民向け講座開催	3 2		2 2	遺品整理
7			千年園通信 7月号発行					110部
	七夕 愛の広場レクリエーションの集い				34 2		2 4	
		陸上自衛隊弘前駐屯地ねぶた見学			8		6	
				車椅子寄贈				弘前市教育委員会 3台
8			千年園通信 8月号発行					110部
	千年園まつり				50	163	42	
		弘前ねぶた見学			3		3	
		青森県障害者スポーツ大会			2		2	
		くら寿司			2		2	
				テント貸し出し オリジナルTシャツ募金寄付				原ヶ平町会 赤十字社 弘前支部
9			千年園通信 9月号発行					110部
	芋煮会				40		9	
		イオンタウン樋ノ口			3		3	
		福祉作品展見学			2		2	
				ラベンダーポプリ配布 原ヶ平町会防災訓練参加・備品貸し出し				青森銀行松原支店
10			千年園通信 10月号発行					110部
	ハロウィン 稲刈り				40 19	10	9 5	
		カフェモンロー			3		2	
				事故なし配布 青森しあわせネットワーク				ユニバース松原店前 経済支援
11			千年園通信 11月号発行					110部
	ボジョレーヌーボー試飲会				33		14	
		美術展			3		3	
		さくら野			3		3	
	ひばりの会ゲーム大会				50		6	
				事故なし配布				市立南中学校学区小学校 1年生

12			千年園通信 12月号発行				110部
			りんごの里 42号発行				350部
			クリスマス会		45	6	15
			もちつき会		29	2	5
		イオンタウン樋ノ口		3		3	
			弘前豊学校クリスマス交流会参加				
1			千年園通信 1月号発行				110部
		初詣		3		3	
			青森しあわせネットワーク				経済支援
2			千年園通信 2月号発行				110部
	節分			24		10	
		買い物外出 (イオンタウン樋ノ口)		3		2	
			原ヶ平町会雪かきボランティア協働作業				南中学校主催 4名参加
3			千年園通信 3月号発行				110部
		ひな祭り		33		8	
		買い物外出 (イオンタウン樋ノ口)		3		3	
			青森しあわせネットワーク				経済支援

Ⅱ 職員研修

1. 職場内研修

年月日	内容	参加職員数	備考
30.4.1～3	新任者研修(新卒)	2	新規採用者
30.4.17	接遇研修(初級編)	27	外部講師
30.6.24	開設記念講演会(第1回市民向け講座) ①「生前整理」②「認知症」	42	一般、利用者、家族 19名
30.7.3	接遇研修(基本編)	21	外部講師
30.9.19	弘前出前講座 「たばこの健康被害防止対策について」	21	外部講師
30.10.16	接遇研修(初級編)	8	外部講師
30.10.24	障害者虐待防止・権利擁護研修①	16	講師：相談支援専門員
30.11.13	リーダー研修① 指導力向上研修	8	講師：事務長
30.11.14	感染症対策研修	22	講師：看護師、准看護師
30.11.20	接遇研修(応用編)	18	外部講師
30.11.20	リーダー研修② 評価者研修(人事考課)	8	講師：介護サービス部長
30.12.1	新任者研修	1	新規採用者
31.2.20	伝達研修(虐待防止関係、身体拘束関係、不適切ケア関係)	20	介護福祉士2名、介護員1名
31.2.27 31.3.27	スキルアップ研修 食形態(軟菜食：試食)研修	延べ47	給食班主催 一般、家族 6名
31.3.27	障害者虐待防止・権利擁護研修②	18	講師：相談支援専門員

2. 職場外研修

年月日	研修会	場所	参加者
30.4.13	宮城県社会福祉法人経営青年会 h30年度第1回勉強会	仙台市	園長
30.4.20	制度改革事務担当者フォローアップセミナー	東京都	事務長
30.4.23	社会福祉法人のための決算実務セミナー	青森市	事務長
30.5.16～17	全国社会福祉法人経営青年会 委員総会及び研修会	東京都	園長
30.5.21	青森県社会福祉法人経営青年会会議及び県経営協総会	青森市	園長、介護サービス部長
30.6.7～8	30年度職場研修担当者研修	青森市	主任
30.6.10	30年度あおもり食育検定	弘前市	調理師
30.6.11	青森県型地域共生シンポジウム	青森市	園長
30.6.12～13	第23回「福祉QC」入門講座	東京都	介護福祉士2名
30.6.16～7.28	弘前市防災マイスター養成講座①～⑥	弘前市	介護福祉士、介助員
30.6.19	社会保険委員・年金委員実研修	弘前市	事務長
30.6.21～22	第39回青森県身体障害者施設職員研修会	八戸市	園長、主任、介護福祉士2名
30.6.25	30年度指導監査対策セミナー	青森市	園長、介護サービス部長
30.6.27	メディカルケアサポートセミナーin青森	青森市	主任看護師、介護福祉士
30.6.30～7.1	30年度介護福祉士実習指導者講習会①	青森市	介護福祉士
30.7.2	30年度医療的ケア履修者演習前講座	青森市	介護福祉士2名
30.7.3～4	30年度「社会福祉法人 主任/係長講座」	東京都	主任看護師
30.7.4	精神・地域包括ケアシステム構築説明会	弘前市	園長

30.7.6	30 年度社会福祉施設経営実務セミナー	東京都	園長、介護福祉士
30.7.7	弘前防災協会研修	弘前市	園長、介助員
30.7.7～8	30 年度介護福祉士実習指導者講習会②	青森市	介護福祉士
30.7.9～10	30 年度 全国社会福祉法人経営青年会「基礎講座」	東京都	介護福祉士
30.7.10	産業保健関係者研修会メンタルヘルス不調者の早期発見と対処	青森市	准看護師
30.7.11	社会福祉懇談会第 49 回経営セミナー	東京都	園長
30.7.13	障害福祉サービス経営実務セミナー	東京都	園長、生活支援員
30.7.18	全国都道府県経営協セミナー（前期）	青森市	園長、介護福祉士
30.7.18～8.1	30 年度喀痰吸引等研修①～⑧	青森市	主任
30.7.23	あおもりしあわせネットワーク 30 年度推進会議	青森市	介護員
30.7.24	30 年度腰痛予防対策講習会	青森市	介護福祉士
30.7.25～26	30 年度喀痰吸引等基本研修（演習）	弘前市	介護福祉士
30.7.29～30	30 年度青森県災害福祉支援チーム員登録時研修	青森市	介護員
30.7.31～8.1	第 42 回全国身体障害者施設協議会研究大会	大阪府	主任、介護福祉士、言語聴覚士
30.8.7	30 年度障害支援区分調査員研修会	青森市	介護福祉士、介護員
30.8.8	30 年度教育見本市	弘前市	介護福祉士
30.8.15	30 年度喀痰吸引等研修（講師派遣）	青森市	主任看護師
30.8.19～20	医療的ケア児支援者養成研修	青森市	主任看護師
30.8.20～21	30 年度喀痰吸引等研修（演習）	弘前市	主任介護福祉士、介護福祉士
30.8.23	改正個人情報保護法・労務管理対応セミナー	青森市	園長
30.8.27	「青森りんごで健康応援隊」第 2 回研修	青森市	調理師
30.8.28	30 年度給食業務担当者研修会	弘前市	調理師、調理員
30.8.28	産業保健関係者研修会～ストレスチェック結果の集団分析を活かした職場環境改善～	青森市	主任看護師
30.8.30～31	全国経営青年会熊本勉強会	熊本市	園長
30.8.31	「野菜で健康大作戦」セミナー①	青森市	調理師
30.9.3	30 年度青森県喀痰吸引等研修（1 号.2 号）に係る指導者講習の伝達講習	青森市	看護師
30.9.4	医療・福祉施設省エネ対策・コスト削減講習会	弘前市	介護福祉士
30.9.6～7	30 年度しあわせネットワーク CSW 養成講座（基礎編）	青森市	介護福祉士
30.9.12	30 年度社会福祉施設看護職員研修	青森市	准看護師
30.9.14	30 年度日本福祉施設士会 東北ブロックセミナー青森大会	青森市	園長
30.9.18	30 年度労働契約解説セミナー	盛岡市	事務長
30.9.19～21	30 年度全国社会福祉法人経営者協議会長野大会	長野市	園長
30.9.21～22	30 年度青森県介護福祉士会研修会	青森市	主任 2 名
30.9.27～28	第 42 回東北ブロック身体障害者施設職員研修会	花巻市	主任介護福祉士、介護福祉士、介護員
30.9.30	30 年度喀痰吸引等研修 筆記試験	青森市	介護福祉士 3 名
30.10.2	平成 30 年度安全運転管理者講習会	弘前市	園長
30.10.4	青森県経営協 労務管理・ICT 講座	青森市	園長、介護福祉士
30.10.10	防災講演会 地域防災～自然災害への備え～	弘前市	介護福祉士
30.10.23	30 年度福祉避難所開設訓練	弘前市	介護福祉士
30.10.23	社会福祉法人による地域福祉実践研究会	青森市	介護サービス部長、生活支援員

30.10.23～24	第23回青森県身体障害者施設協議会 事務担当者研修会	むつ市	事務長
30.10.24	あおり女性の活躍推進トップセミナー	弘前市	准看護師、看護師、主任介護福祉士
30.10.24	サイボウズ office & kintone セミナー	弘前市	介護福祉士
30.10.25	「全国社会教育研究大会青森大会」記念対談	青森市	介護サービス部長
30.10.27	野菜で健康大作戦」セミナー②	弘前市	調理師
30.10.29	30年度 第2回労使セミナー「働き方改革セミナー」	弘前市	園長
30.10.30～31	第18回地域生活支援推進研究会議	東京都	介護サービス部長、介護福祉士
30.10.30	東北ブロック身障協 職種別研修会	仙台市	主任看護師 理学療法士
30.11.1	リーダーシップを発揮するための指導育成力・問題解決力向上セミナー	弘前市	事務長
30.11.6～7	社会福祉懇談会 第50回経営セミナー	東京都	園長
30.11.7	トップシェフによる青森県食材料理講習会	青森市	調理師
30.11.12	全国経営協 広報発信力強化セミナー	仙台市	園長、介護福祉士
30.11.13	30年度権利擁護・成年後見制度セミナー	青森市	介護サービス部長、生活支援員
30.11.15	あおり食命人 研修会	青森市	調理師
30.11.14～16	第22回全国経営青年会全国大会	京都市	園長
30.11.17	医療的ケア児支援シンポジウム	青森市	園長
30.11.24	オンブズマンネットワークセミナー	平川市	介護員
30.11.26	第18回地域包括ケア・フォーラム in 青森	青森市	介護福祉士
30.11.26	ワークライフバランスシンポジウム	弘前市	事務長
30.11.26～27	全国身障協 スキルアップセミナー	横浜市	園長、介護員
30.11.28.～29	北海道・東北ブロック経営協セミナー	青森市	園長、介護サービス部長、介護福祉士
30.12.3	30年度北海道・東北ブロック経営青年会セミナー	秋田市	青年会員5名、主任介護福祉士
30.12.7	社会福祉施設経営セミナー（仙台会場）	仙台市	事務長
30.12.13	青森県経営協 経営協後期セミナー	青森市	園長、介護サービス部長
30.12.12.～14	30年度相談支援専門員初任者研修	青森市	介護福祉士
30.12.21～23	青森県災害支援チーム スキルアップ研修	青森市	介護福祉士
30.12.25	30年度虐待防止・権利擁護研修会（従事者編）	青森市	生活支援員、介護福祉士
30.12.26	30年度虐待防止・権利擁護研修（管理者編）	青森市	園長
31.1.8～9	30年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会	青森市	生活支援員、介護福祉士
31.1.12	介護職種の技能実習指導員講習会	青森市	介護福祉士
31.1.23	メディケアフーズ展 2019	東京都	栄養士
31.1.23	離職防止環境整備研修	青森市	主任介護福祉士
31.2.7	青森県居住支援協議会 居住支援セミナー	弘前市	園長
31.2.7	30年度女性活躍推進に向けた組織力向上セミナー	弘前市	介護福祉士、准看護師
31.2.2～3,9	障害者スポーツ指導員養成講習①～③	青森市	介護福祉士
31.2.10	女性がん対策講演会（弘前大学 教授）	弘前市	事務長
31.2.19	メンタルヘルス研修会	青森市	事務長
31.2.21～22	全国社会福祉法人経営青年会 専門講座（第2回）	東京都	園長、介護福祉士
31.3.6	外部視察研修 健生病院	弘前市	栄養士、主任看護師、調理師、調理員
31.3.8	給食施設栄養管理指導研修会	弘前市	栄養士

31.3.14～15	全国身体障害者施設協議会 第31回経営セミナー	東京都	園長、主任介護福祉士
31.3.15	障害者支援区分認定調査員研修会	弘前市	介護福祉士
31.3.16	第31回 施設対象学習・交流会	弘前市	主任介護福祉士、 介護福祉士
31.3.19	嚥下食の調理研修	弘前市	栄養士、調理員2名
31.3.19	30年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導	青森市	園長、介護サービス部長
31.3.22	地域での計画的な包括支援体制づくりに関する調査研究事業」事業報告セミナー	東京都	事務長
31.3.27	「保証人問題を考えるセミナー	青森市	園長

3 講師派遣

年月日	研修会	開催地	
30.6.21	第39回青森県身体障害者施設職員研修会	八戸市	園長
30.8.8	30年度中南地区教育支援見本市	弘前市	介護福祉士
30.9.29	青森県喀痰吸引等研修特定行為業務従事者実地研修前講座	青森市	主任看護師
30.10.23	社会福祉法人による地域福祉実践研究会	青森市	園長
30.11.27	青森県教育支援プラットフォーム主催 青森県立尾上総合高校 「社会人ライフプラン講話」	平川市	介護福祉士
31.2.7	熊本県社会福祉法人経営青年会 定例勉強会	熊本市	園長

4 目標管理及び評価

前期・後期に分け年2回、目標管理制度の継続運用及び個別面談と評価を実施。職員の意識改革、モチベーションの向上を図った。継続して行うことにより、自己の課題や新たな目標が明確となり、個々のスキルアップに繋がっていると思われる。また、今年度、介護の資格を取得した職員もあり、法人独自の資格取得奨励金制度や福利厚生センターの資格取得お祝い事業の活用促進に繋がっていた。

面談・評価については、評価項目の見直しや評価基準の情報共有を図ることにより、評価者による偏りがないように、継続して研修を行う。

Ⅲ 苦情解決体制

1. 受付状況

(1) 苦情解決体制

なし

(2) 苦情解決第三者委員活動報告

	報告事項（相談内容や気になること）
4月25日	その他：本年度第1回目の活動。新任委員の顔合わせ（委嘱状交付）を兼ねる。施設の状況説明、関係資料配布、施設内巡回、給食の試食を行っている。その後セーフティーネットあおもりとの合同活動となる。 ※資料配布:苦情対応トータルブック（増補版）、第三者委員のための苦情ハンドブック（県運営適正化委員会制作）
8月18日	【定期活動：千年園まつり】 相談内容：なし その他:なし
9月13日	30年度福祉サービス苦情解決関係者等研修会参加 2名（青森市）

(3) セーフティーネットあおもり

派遣福祉オンブズマン2名による利用者との対話を中心としたコミュニケーションを行い、相談受付や要望等の吸い上げを行った。

	報告事項（派遣福祉オンブズマンより）～利用者から話された内容～
4月	相談内容： その他：なし
4月	相談内容：なし その他：「千年庵（せんねんあん）」のお茶会、楽しかったです（男性オンブズマン） オンブズマン（男性）がお茶会でお手前を披露してくれ、利用者の皆さんが見学してくれたり、お茶を楽しんでくれました。若いころを思い出したり、美味しかったとの声もあり好評だったと思います。
5月	相談内容：なし その他：お花見に行って楽しかったことなど世間話でおわりました。
6月	相談内容：なし その他：利用者の松山さんと心を打ち解けて、過去の事、未来の事を話し、2年間で初めて認知されてうれしくなった。
7月	相談内容：なし その他：部屋ごとに暑さ対策をしている様子が見られる。

8月	相談内容： その他：「千年園まつり」見学
9月	相談内容：ニコニコボックスに卓球用具の要望が有り何か考えて頂けるように。 その他：お彼岸や十五夜の行事食で利用者の方が季節を感じられるように工夫されていました。 明日のさんま塩焼きメニューを楽しみにしている方もおられました。
10月	相談内容：なし その他：世間話で終わりました。
11月	相談内容：なし その他：テレビを観ながら女性の方で「海釣りをやった事がない。一度でも行ってみたい。」と独り言を話していました。 実習生の方が利用者さんと笑顔と笑い声で話され、利用者さんの言葉を受けて会話のキャッチボールがすごいなあと思いました。
12月	相談内容：苦情・要望はありませんでした。 その他：素晴らしいクリスマスでした。 お昼にごちそうをいっぱい食べておいしかったと話してくれました。 みなさんがケーキのデコレーションをしたり、パフォーマンスを楽しんでいるようでした。
2月	相談内容：なし その他：給食班の努力・工夫が見られて感心しました。 ミキサー食、刻み食の試食体験は貴重な時間でした。
3月	相談内容：なし その他：訓練等の庭に桜の木を植えて欲しいという意見がありました。 他の利用者とのトラブルなどがストレスになっていたようですが、自分の思い等を話してくれ少しだけ気持ちが楽になったようです。(利用者 M 氏)

(4) ニコニコボックス

貴重なご意見をありがとうございました。(no.1)

記入日：平成30年9月 日

お名前：女性利用者 Nさん

内容：卓球台があるからちょっとやってみたいと思ったが卓球のラケットやピンポン玉がないので、ラケットとピンポンを買って欲しいです。

ご要望ありがとうございます。

まずは競技用ではなく、レクリエーション用のラケット等を購入してみますので、皆さんからの感想をお聞かせください。

(園長)

2. まとめ

今年度の苦情等の受付件数はなし。

新たに2名を迎え新年度早々に第1回目の活動を開始したが、派遣福祉オンブズマン（1回/月）からも苦情等の受付もなかった。活動の活性化を図るべく苦情の有無にかかわらず、年2回以上の活動日を設け、第三者の視点からの意見の収集および利用者・職員の意識向上に繋げるよう工夫していきたい。

「ニコニコボックス」の設置により、利用者懇談会等の公の場では話しにくいこと等、匿名で挙げられるため気兼ねなく意見を収集できることの利点を生かし、さらに活用して頂けるよう周知しサービス向上へと繋げていきたい。

IV リスクマネジメント

1. 発生状況

単位＝件

要因	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	2	1	1	2	1	2	1	2	2	0	1	0	15
転落	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
傷・あざ	1	0	1	2	3	5	3	8	2	1	0	1	27
配膳関係	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
服薬関係	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	5
その他	1	0	3	0	2	0	0	0	1	0	0	2	9
計	6	2	6	6	6	7	5	12	6	1	1	4	62

2. 発生場所

単位＝件

場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	2	1	4	1	2	4	0	4	2	1	1	3	25
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
廊下	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
ホール	2	0	1	2	1	1	0	2	1	0	0	1	11
浴室	1	0	1	1	1	1	4	3	1	0	0	0	13
その他	0	0	0	0	2	1	1	2	0	0	0	0	6
計	6	2	6	6	6	7	5	12	6	1	1	4	62

3. 考察

(1) アクシデント発生要因として以下の点が考えられる。

- ①加齢に伴う身体機能および認知機能の低下
- ②障害の進行による危険因子の増加
- ③重度の知的および精神障害等
- ④職員の不注意、認識不足

(2) 利用者の加齢に伴う身体機能・認知機能（理解力・記憶力など）の変化および低下、職員による利用者の状態把握が不十分、職員・利用者共に危険に対する意識の希薄さ等が考えられる。

4. 課題

- ①リスクマネジメントの視点を入れた業務改善と取組み強化（適切なケアの実践）
- ②利用者の行動を把握し、目配り、気配りを欠かさない体制作りおよび強化（危険予知）

③専門職を交えたリスクマネジメントの強化（人材育成）

④速やかな再発防止検討会議の開催及び再発防止策の周知、徹底(職員間の情報共有)

今年度は、リフターを本格的に稼動し始めた11月にあざや傷といった事案が非常に多く、職員のスキルアップまで時間を要した。また、職員が原因による事案が多くみられた事から、日常業務の改善、職員の人員配置の変更が必要と考える。さらに、日々の業務における危険要因の排除に向けた取組みや気づき等感性の醸成に努め、固定観念にとらわれない対応を心掛けていく必要がある。

利用者の機能低下を起因として発生する事象については、利用者の状態把握、専門職との連携強化が求められる。その一方、利用者間のトラブルにも留意し、職員はもちろん、利用者同士の相互理解、お互いが尊重し合える環境づくりにも努めていきたい。

V 個別生活支援計画

1. ケアプランの作成と実績

4月～7月 アセスメント見直し・前期支援目標作成（変更又は継続）

9月～12月 モニタリング・中間評価

10月～1月 アセスメント見直し・後期支援目標作成（変更又は継続）

3月 終了時評価・モニタリング

※評価・モニタリング実施者・・・サービス管理責任者、ケアプラン担当、ケース担当

※入院等による期間変更や、新規入所において、作成時期が逆になる場合あり。

2. 支援検討会議

5月 新規利用（生活介護後初回）のため……………1件

6月 新規利用（生活介護後初回）のため……………1件

※支援検討会議出席者 園長、サービス管理責任者、主任介護福祉士、生活支援員、
看護師理学療法士、栄養士、ケアプラン担当、ケース担当

3. ケア会議

4月 H, S 氏 : 退院後の支援方法について

K, S 氏 : 喫煙について

5月 S, T 氏 : 退院後の支援方法検討

Y, M 氏 : 興奮状態に対する職員の対応統一化について

6月 I, S 氏 : 嚥下判定検査後の支援方法について

7月 K, M 氏 : 退院後の支援方法検討

8月 S, M 氏 : 現在の状況確認および今後の対応について

9月 N, K 氏 : 認知症の進行に伴う理解力・判断力の低下と衛生面・対応等について

10月 S, A 氏 : 退院後の支援方法検討

11月 Y, M 氏 : ケア全般の見直しと今後の対応について

(アクシデント報告<皮下出血>を受け)

I, S 氏 : 外食に対する対応と現状の食事形態について

K, M 氏 : 生活ケア全般について

12月 S, A 氏 : 利用開始3ヶ月経過後の様子について

N, K 氏 : 認知症の進行に伴う対応について

S, Y 氏 : 退院後の支援方法検討

I, S 氏 : 外食に対する対応 再検討

O, K 氏 : トイレ誘導時間および早食いに伴う誤嚥性肺炎予防について

1月 I, S 氏 : 退院後の支援方法検討

2月 N, K 氏 : 認知症進行による清潔保持困難に対する対応について

4. 支援計画書の説明および承諾

4月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	13件
5月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	14件
6月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	12件
7月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	15件
9月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	6件
10月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	10件
11月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	14件
12月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	15件
1月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	9件
2月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	2件
3月	支援目標変更又は継続（本人・家族へ）	1件

5. 反省

新規利用者のケアプラン作成が遅れることにより、支援検討会議の開催が出来ず滞っていた。新年度は、新規利用者のケアプランを早期作成（検討書：10日以内、アセスメント：1ヶ月以内の作成）することを目標とする。ケア会議やリスクレポートの内容を反映させ、現状に沿った目標・支援内容を記載する。また、ご家族等が見て分かりやすいケアプランの作成を心掛けたい。

VI 第三者評価

○青森県福祉サービス第三者評価受審 : 平成30年8月8日

福祉サービス第三者評価の結果

平成30年8月6日 提出(評価機関→推進委員会)



1 施設・事業所情報

(1) 事業所概況

事業所名称 (施設名)	障害者支援施設千年園	種別	施設入所支援、生活介護		
代表者氏名 (管理者)	園長 小林大真	開設年月日	平成4年6月1日		
設置主体 (法人名等)	社会福祉法人千年会	定員	施設入所支援50名 生活介護 60名	利用人数	施設入所支援46名 生活介護 52名
所在地	〒036-8144 青森県弘前市大字原ヶ平字山中39-1				
連絡先電話	0172-87-4888	FAX電話	0172-87-4885		
ホームページアドレス	http://www.chitose-kai.or.jp				
第三者評価の受審状況	これまでの受審回数 1回	受審履歴 平成26年度			

(2) 基本情報

理念・基本方針	<p>理念 私たちは、一人ひとりの人権を尊重し、障害者福祉の向上に努めます。</p> <p>基本方針 障がいのある方と共に感じる 生き生きとした生活 障がいのある方と共に創る 心豊かなその人らしい生活の支援を通し、 地域福祉の向上、地域社会との連携を目指し、 活力ある自主的な運営を行います。</p>				
	サービス内容 (事業内容)	施設の主な行事			
・施設入所支援 在宅生活の困難な障害のある方への住まいの提供と、夜間及び休日等において、入浴、排泄、食事等日常生活上で必要な介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な支援を行います。	・生活介護 障害をお持ちの方々の自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、日中に創作活動や娯楽活動、入浴や食事の提供などの各種サービスを提供します。健康状態の確認、日常生活の支援を行うと同時に、介護、生活等についての相談、助言も行います。	4月 花見会	11月 ボジョレーヌーボー試飲会		
		5月 田植え	12月 クリスマス会、もちつき会		
		7月 七夕	1月 雪灯籠製作		
		8月 千年園まつり	2月 節分		
		9月 いも煮会、稲刈り	3月 ひな祭り		
		10月 ハロウィン	毎月 外出支援(買い物、ドライブ)		
その他、特徴的な取組	<p>・エコリレーション活動 協力企業や学校等にブルタブ回収箱を設置し、回収したブルタブの収益金で、車いすを購入して市役所に寄付したり、農家の方の空き農地を活用し、農業体験に取り組んだりして、障害を持っている方々の社会参加の機会創出と地域の皆様との交流・つながりの促進を図っています。</p>				
居室概要		居室以外の施設設備の概要			
・1人部屋 10			・医務室	・機能訓練室	・特殊浴室
・2人部屋 20			・看護師室	・理学療法室	・一般浴室
		・静養室		・言語聴覚室	・全館床暖房、一部冷房完備
		・食堂、ホール		・相談室	
職員の配置					
	職種	人数	職種	人数	
	園長	常 勤: 1	介助員	常 勤: 2	
	事務長	常 勤: 1	介護補助員	常 勤: 2	
	サービス管理責任者	常 勤: 1	理学療法士	常 勤: 1	
	主任介護福祉士	常 勤: 1	言語聴覚士	常 勤: 1	
	生活支援員	常 勤: 1	栄養士	常 勤: 1	
	主任看護師	常 勤: 1	調理師	常 勤: 3	
	看護師	常 勤: 2	調理員	常 勤: 2	
	准看護師	常 勤: 1	管理当直員	常 勤: 2	
	介護福祉士	常 勤: 19	医師	非常勤: 3	
	介護員	常 勤: 4	理学療法士	非常勤: 1	

2 評価結果総評

<p>◎ 特に評価の高い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 園長は、労務管理の責任者として、職員の就業に関するデータを確認したり、職員との個別面談を設けたりして就業状況や意向を把握し、メンタルヘルス・腰痛予防対策や安全衛生管理、勤務時間・雇用形態の見直し、子育て支援等に取り組んでいます。特に、子育て支援については、自治体が認定する『子育て応援企業』として、仕事と子育てが両立できる職場環境づくりに積極的に取り組んでいます。 ・地域の福祉向上のための取組を行っている。 災害時には、防災協力事業所や福祉避難所として地域の被災者支援に取組むとともに、日頃から地域に参加を呼びかけて防災講演会を開催するなど、防災意識の啓発に取り組んでいます。また、県内の社会福祉法人が連携して行う地域貢献活動『しあわせネットワーク』に参加し、地域の総合相談窓口となって福祉ニーズの把握に努め、把握した生活・福祉課題にもとづいて、生活困窮者等に対する経済的援助、食糧等の提供、就労・社会参加の機会の提供等の活動に取り組んでいます。 ・利用者の家族等との連携と家族支援を行っている。 保護者の会を組織し、利用者の生活の質を高めるために家族等が利用者自治会の活動や施設の行事に協力したり、施設周辺の環境美化活動等に取り組んだりしています。また、利用者の生活状況等について、機関紙を配布したり、家族専用のホームページを設けたりして報告するとともに、利用者の生活や支援について家族等と意見交換をする機会が設けられています。
<p>◎ 改善を求められる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な福祉人材の確保や育成に関する基本的な考え方や具体的な計画が確立していない。 必要な福祉人材の確保や育成について、基本的な考え方や具体的な計画をもって取り組まれていません。今後は、福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方を明確にするとともに、専門職の配置や確保、組織を適切に機能させるために必要な人数や体制、常勤と非常勤職員の比率などに関する具体的な計画をもって取り組むことが望まれます。 ・連携が必要な関係機関・団体が明示されていない。 連携が必要な関係機関・団体について、その機能や連絡方法を体系的に明示したリストや資料を作成し、職員が活用できるようにするとともに、職員会議等で説明するなどして職員間で情報を共有することが望まれます。

3 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

細部にわたり調査・評価を頂き、大変ありがとうございました。評価の高い点、改善を求められる点、それぞれにおいて客観的な評価結果だけではなく、良い点は伸ばしつつ改善を要する点においても具体的助言を頂いております。内部においては自組織の長所や短所を確認する機会は少ないため、職員においてもその捉え方に差があるよう感じられことから外部調査者による評価は現在の状態を的確に捉えているものとして、職員共通の認識となるものであり進むべき方向性を示してくれているものと感謝しております。また、利用者からの聞き取り調査も大変ありがたく、利用者の本音が伺うことができっております。措置制度から契約制度となった現在、提供する事業・サービス全てにおいて利用者へのサービス向上となるものでなくてはならない、との認識を忘れず、時代に合致したサービス、利用者から真に求められるサービス提供となるよう、今回の評価結果を参考に今後も引き続き努めて参ります。特に、人材の確保・育成・定着に関する項目は計画性をもって早期対応致します。本年度のテーマは「SMALLからSMILE創造」とし、SMALLの「S」はスモールステップ、スタンダード(標準)、「M」はマネジメント、「ALL」は全職員、との意味合いを込めつつ、次へのステップアップに取り組んで行く予定です。その一つに、第三者によるサービス評価は欠かせないものであり、2年後の再受審を目標に内容の充実にも努めて参ります。この度の調査・評価では、調査担当者様から多くの「気づき」を頂いております。本当にありがとうございました。

評価機関	名 称	社会福祉法人 弘前市社会福祉協議会
	所 在 地	(〒036-8063)青森県弘前市大字宮園2丁目8-1
	事業所との契約日	平成29年10月12日
	評価実施期間	平成29年10月12日～平成30年 6月18日
	事業所への評価結果の報告	平成30年 8月 2日

○青森県障害福祉サービス事業所認証 :平成31年3月20日

質の高い人材の確保・育成と利用者のニーズに合った質の高いサービス提供に積極的に取り組む事業所に認証されました。

Ⅶ 総務管理部

1. 人事総務班

法律等の改正に伴い諸規程の改定・整備に努め事務業務の円滑な運営を図った。また、職員が心身ともに健康でその職務を遂行できるように、年2回の定期健康診断及びストレスチェックの実施、年次有給休暇の取得率向上を通して、働きやすい職場環境の改善とその対策に努めた。

- (1) 収发文書、関係文書等の整備保管
- (2) 労務管理の適正化及び諸規程の整備と職員への周知徹底
- (3) 園内研修にて外部講師の招聘、園外研修への積極的な参加、講師派遣等、職員の資質向上
- (4) 定期健康診断（年1回、夜間勤務者は年2回）、インフルエンザ予防接種の実施、腰痛予防対策として就業時前のラジオ体操、ストレスチェックの実施、年次有給休暇の取得率の目標達成となった。

2. 経理班

会計関係の諸帳簿の整備や前年度事業実績の分析資料を参考とし、策定した収支予算書に基づき予算の効率的な執行に努めた。

利用者からの預り金の管理・取扱いについては、「利用者預り金取扱要領」に基づき、厳正に処理した。また、権利擁護の観点より、自己管理又は家族管理への方向性を示し、利用者等の理解と協力に努めた。

- (1) 予算の効率的な運用を心掛け、不足を生じた科目については必要に応じ予算を補正し、適正な執行を図った。
- (2) 外部の専門家による財務処理内容の確認機会を設け、適正な処理と進捗状況の確認を行った。
- (3) 利用者の入退所手続きや給付費の受払い等については迅速な対応に努めた。
- (4) 利用者預り金の取扱いについては、毎月の預り金状況報告、四半期ごとの本人及び家族への管理報告を行った。

3. 管理班

災害及び非常時の対応等綿密に対策を講じ利用者の人命の安全を最優先に考慮した。

欠損箇所への補修及び小規模の設備の改善等の実施、利用者の人命安全並びに最小限の被害にとどめるための利用者・職員による消防訓練・避難訓練等を実施した。施設内の温度・湿度・害虫等への衛生管理等、環境整備にも努めた。また再生資源回収運動・エコキャップ洗浄及びペットボトル回収作業を追加しエコ活動も行った。エコリレーションでは協力企業と連携を図り、プルタブ回収に努めた。また果物・野菜の提供も実施した。

- ・災害時の備蓄品の確保にも努めた。(飲料水・オムツ等)
- ・各部署と連携を図り利用者の生活環境の支援に努めた。
- ・反省事項として、野菜作りは、天候にも左右されるが、計画的に栽培し質の高い野菜を提供したい。

- (1) 諸点検と消防訓練

平成30年 4月16日 水質検査

	5月22～24日	特別清掃
	5月30日	貯水槽清掃
	6月7日	消防用設備総合点検
	6月20日	消防訓練（総合訓練）
	10月15日	水質検査
	10月17日	消防訓練（夜間想定）
	10月18日	暖房・給湯ボイラー点検・清掃（さくら棟・いわき棟）
	11月20日	消防用設備点検
	11月21～22日、29～30日	特別清掃
	12月21日	正面玄関自動ドア保守点検（正面玄関）
平成31年	2月4日	正面玄関自動ドア保守点検（訓練棟）
	毎月	電気設備保守点検
	毎月月末	LPガス・消費設備保守点検

(2) 自主点検

- ①小規模水道設備等 毎日1回実施（残留塩素濃度計測含む）
- ②防火設備 毎月1回実施
- ③ボイラー設備 毎月1回実施（冬期間は月2回、また日常点検として、始動時は周辺の安全及び運転状況の確認を実施）
- ④ホームタンク設備 毎年1回実施
- ⑤コールボタン点検 毎月1回実施
- ⑥エアコンフィルター清掃（年2回）

(3) 設備の修繕・廃棄・購入等

- ①いわき棟ボイラー室配管修理・事務室配管修理（業者）
- ②トラクターバケット破損修理（業者）
- ③送迎車両の破損修理（業者）
- ④厨房内エアコン故障に伴う新規購入
- ⑤送迎車両（軽自動車）の故障に伴う新規購入

(4) 車両管理

- ①運転前点検、日誌記載の徹底
- ②残留アルコール度簡易計測器等による健康チェック
- ③車両検査更新手続き、任意保険の内容見直し及び継続加入手続きの実施
- ④日中活動利用者送迎、受診対応、行事等による運転業務

(5) 設備管理

- ①利用者トイレ温水装置（11月～3月まで）
- ②井戸ポンプ調整（都度）
- ③園内外の観葉植物の水やり・手入れ
- ④防災燃料の確保、保留（容量2000）
- ⑤日よけ設置、撤去

- ⑥園外設備のペンキ塗り
- ⑦避難経路の確保、緊急時の車両通路の確保
- ⑧各棟のエアコンフィルター清掃
- ⑨温度・湿度測定（毎日3回）
- (6) 園芸作業・環境エコ活動
 - ①野外バーベキューへの野菜の提供
 - ②果物・野菜の収穫、給食への提供
 - ③中庭、園周辺の草刈り
 - ④再生資源回収運動（ダンボール・空き缶・古新聞・雑誌・衣料品等）
 - ⑤エコキャップの回収（洗浄・回収業者への引き渡し）
 - ⑥プラタブ回収（車椅子の寄贈への一部金）
 - ⑦ペットボトル回収（洗浄・回収業者へ引渡し）
- (7) プラタブ・エコ・キャップ回収実績
 - ①プラタブ回収量（115kg）（松原小学校・大和沢小学校・千年小学校へ車椅子3台寄贈）
 - ②エコ・キャップ回収量（215kg市社協へ寄贈）

4. 給食班

(1) 年間行事による献立実施状況

年 月	行 事	年 月	行 事
4	春の味覚	10	秋の味覚 ハロウィーン
5	お花見バイキング 端午の節句	11	寿司の日 ボジョレーヌーボー試飲会
6	開園記念祝い膳	12	クリスマスバイキング もちつき会 年越し
7	七夕 土用の丑 かき氷	1	正月 七草 お出しの日
8	バーベキュー かき氷 お盆	2	節分 バレンタインデー お出汁の日
9	十五夜 芋煮、秋刀魚炭火焼き	3	ひな祭り お彼岸
その他	誕生会（毎週第3水曜） シャッフルウィーク（毎月） プレミアムフライデー（毎月最終金曜日） セレクトメニュー（2回/月）		

(2) 栄養量等の状況

区分	熱量 (Kcal)	蛋白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)
栄養基準値	1,800	70.0	660	100
30度の実績	1,800	70.3	654	108

(3) 食事状況 (31年3月末)

主食		副食		治療食	
種類	人数	種類	人数	エネルギーコントロール食	人数
米飯	10	常菜	9	脂質異常症	11
半飯半粥	1	粗刻み	5	糖尿病	2
全粥	12	刻み	4		
ミキサー	3	極刻み	2		
マンナンご飯	5	軟菜	8		
		ミキサー	3		

(4) 衛生管理

① 日常衛生管理業務

- 1) 清掃：床、配膳口、配膳棚、作業台、トイレ、休憩室
- 2) 個人衛生点検表：個人の健康状態、身だしなみ
- 3) 加熱調理食品の中心温度計測と入庫時間と入庫時温度の記録
- 4) 検査用保存食品の保管（衛生検査用）
- 5) 点検表での記録
 - ・ 使用水の点検（始業時、終業時）
 - ・ 温度の点検（冷凍冷蔵庫、調理室）
 - ・ 終業時のガス、電気使用器具類
 - ・ 終業時施錠点検（窓、扉）
- 6) 温度管理が必要な食品の管理（献立表、検収簿）
- 7) 検収室の冷凍冷蔵庫の温度の記録

② 週間衛生業務

- 1) 食品庫、冷凍冷蔵庫のフィルター
- 2) ホールに設置してある冷蔵庫内の食品の品質点検

③ 月間衛生業務

- 1) 検便（月1回）6月～9月及び12月～3月（月2回）、管理班員（年2回）
- 2) グリーストラップ清掃
- 3) 換気扇（月2回）

④ 年間衛生業務

- 1) 大清掃（年2回）
- 2) エアコンフィルター掃除（年2回）管理班に依頼

⑤ まとめ

前年度よりは、利用者・職員の声を聞いてみると、提供の仕方・味が共に良くなったと言って頂けるようになってきたので、少しずつではあるがレベルアップしてきたと思う。それが厨房職員の励みとなっているところもあり、仕事に対する取り組みも前向きになった。次年度も楽しく美味しく食べて頂けるように厨房一丸となって頑張っていきたいと思います。

VIII 介護サービス部

1. 第1班

(1) 環境美化

5月 加湿器撤去

6月 扇風機準備

9月 扇風機撤去

11月 加湿器準備

随時：カーテン交換及び洗濯、枕交換、物品注文（日用品、オムツ）、洗面器消毒、カーテン、枕の交換は年1回、レースカーテンは年2回洗濯を行った。また、浴室内のカーテンはカビが発生しやすいため、月1回交換し洗濯した。加湿器や扇風機の準備等も含め、今後も利用者の方々が快適に生活できるよう環境整備に努めていきたい。

日用物品やオムツに関してはこまめに確認し、不足のないよう管理していく。

(2) 保護者の会

4月 保護者の会総会

8月 千年園まつり協力

10月 環境美化活動

3月 役員会

(3) 利用者自治会

4月 定期総会

7月 ゲーム大会

毎月実施 誕生会

(4) 実習関係

①介護福祉士養成現場実習

○弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科介護福祉専攻

〈期 間〉 2年生 平成30年6月1日～6月28日（4名）

平成30年11月1日～11月30日（3名）

1年生 平成30年7月30日～8月11日（4名）

○株式会社 J M T C

〈期 間〉 平成30年5月25日～5月31日（5名）

②介護職員初任者研修課程実習

○青森県立弘前実業高等学校 家庭科学科3年

〈期 間〉 平成30年7月24日～8月9日（18名）

③施設・職場体験実習

○弘前南高等学校

〈期 間〉 平成30年7月26日（8名）

○弘前学院聖愛中学高等学校

〈期 間〉 平成30年9月4日（24名）

○青森県立弘前第一養護学校 高等部3年生

〈期 間〉

平成30年6月26日～6月27日(1名)

平成30年10月15日～10月19日(1名)

④介護等体験(義務教育教員免許志願者)

○弘前大学 教育学部

〈期 間〉

平成30年9月24日～9月28日(1名)

(5) 地域福祉・広報活動

①短期入所・日中一時支援事業受入状況

月	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	7月	前年比	8月	前年比	9月	前年比		
生活介護(通所)(日)	114	103.6%	121	97.6%	130	100.8%	126	111.5%	128	121.9%	127	118.7%		
日中一時支援(日)	3	150.0%	5	250.0%	3	150.0%	3	150.0%	4	200.0%	3	-		
短期入所(日)	9	90.0%	13	86.7%	11	84.6%	9	50.0%	39	433.3%	38	237.5%		
月	10月	前年比	11月	前年比	12月	前年比	1月	前年比	2月	前年比	3月	前年比	計	前年比
生活介護(通所)(日)	130	111.1%	121	101.7%	117	114.7%	116	113.7%	113	121.5%	132	153.5%	1475	112.9%
日中一時支援(日)	4	400.0%	3	100.0%	3	100.0%	3	100.0%	3	150.0%	2	66.7%	39	150.0%
短期入所(日)	39	195.0%	36	327.3%	30	130.4%	37	72.5%	37	90.2%	46	115.0%	344	128.8%

②その他の活動状況

P1～2 I年間行事と外出等状況調 参照

2. 第2班

(1) 訓練

①理学療法訓練実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数(人)	199	208	211	210	211	203	217	185	188	199	192	204	2,427
複数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実人数(人)	199	208	211	210	211	203	217	185	188	199	192	204	2,427
活動時間(分)	4,945	5,270	5,265	4,975	5,060	4,900	5,215	4,615	4,245	4,635	4,580	4,760	58,465

②言語聴覚訓練状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数(人)	161	214	199	232	218	215	224	195	202	239	188	0	2,287
複数	8	6	6	10	8	5	6	8	8	21	10	0	96
(内訳)	3回/日=1 2回/日=6	2回/日=6	2回/日=6	2回/日=10	2回/日=8	2回/日=5	2回/日=6	3回/日=1 2回/日=6	2回/日=8	3回/日=1 2回/日=19	3回/日=1 2回/日=8		3回/日=4 2回/日=88
実人数(人)	153	208	193	222	210	210	218	187	194	218	178	0	2,191
活動時間(分)	3,725	4,630	4,415	4,505	4,575	4,570	4,745	4,175	4,170	4,655	3,655	0	47,820

③生活訓練状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数(件)	48	49	45	29	20	27	34	30	23	13	22	16	356

④嘱託整形外科医診察状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施件数(件)	4	2	3	3	4	3	4	4	3	5	2	3	40

⑤嘱託 PT 訓練実施状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施件数(件)	4	8	0	3	8	8	4	8	8	8	8	8	75
実施日数(日)	1	2	0	1	2	2	1	2	2	2	2	2	19

(2) 補装具

①補装具費支給申請状況

(件)

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子購入申請	1			1									2
車椅子修理申請	3		2			1	2	2		1	1		12
下肢装具購入申請													0
下肢装具修理申請			1						1				2
その他購入申請													0
その他修理申請													0

②その他補装具・介護用品等の購入・修理相談状況

(件)

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子購入相談			3		1	1			1		1		7
車椅子修理相談	3	5	3	1	3	2	13	11	8	11			60
介護用品購入	5	8	7	5	7	3	9	12	5	2	1		64
その他軽微な修理	1	3		2	1	1	3	2	1				14
その他	3	7	3	3	1	2	5	2	7	1	4		38

③補装具費申請 公費負担金額

月	件数	金額	月	件数	金額
4月	4	385,929 円	10月	1	41,376 円
5月		円	11月	1	28,814 円
6月	1	3,867 円	12月		円
7月	1	335,475 円	1月	1	19,786 円
8月		円	2月		円
9月	1	12,156 円	3月		円
			計	10	827,403 円

(3) 外出支援

①外出支援状況

P1～2 I年間行事と外出等状況調 参照

②個別外出支援状況（職員引率の外出）

今年度実績なし

③個人外出相談支援状況

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談（件）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
実施（人）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2

(4) 日中活動

①レクリエーション実施状況

	内容	参加者		内容	参加者		内容	参加者		内容	参加者
4月	手遊び	15	5月	紙芝居	15	6月	玉入れ	13	7月	七夕飾り付け	9
	お花見カフェ	24		体操	13		クイズ	14		○×ゲーム	7
				映画鑑賞	11		ボウリング	9		髪飾り作り	12
				ゲーム	11						
8月	壁画	8	9月	ほかほか焼き芋	30	10月	壁画	4	11月	箱の中身はなんだろな	7
	すいか割	29		キーホルダー作り	5		ボッチャ	12		リース作り	9
	壁画	9		壁画	6		体操	12		リース作り	9
	映画鑑賞前篇	18									
	映画鑑賞後篇	21									
12月	ツリー飾り付け	6	1月	絵馬作成	11	2月	スノードーム作り	8	3月	けんだま大会	5
	壁画	7		ジョイスOUND	5		ハンドマッサージ	4		アクアリウム作り	9
				鬼のお面づくり	9		パンケーキ作り	28		アクアリウム作り二回目	4
							けんだま作り	14		ボッチャ	12
							ひなまつり制作	9		足湯体験	3

3、各種委員会

(1) 虐待防止委員会

実施内容：月1回の委員会実施

虐待防止に関わる研修の実施（H30.10/24、H31.3/27）

反省点：今年度は利用者同士、利用者から職員に対する虐待に繋がりがねない事例について別の観点からの意見交換を行う事が出来たが、施設全体の改善には至らなかった。

次年度は虐待防止に繋がりがねない事例について都度意見交換を行っていき、改善に向けた指導を行っていく。合わせて定期的な研修を実施し虐待防止、不適切なケアについて知識を深めていきたい。

(2) 身体拘束廃止委員会

実施内容：拘束介助に向けた月1回の委員会実施。

反省点：各利用者の情報交換は行えたが、実際の拘束介助には至らなかった。

次年度は各利用者の拘束に対する目的（一時性、切迫性、非代替性）を確認し、日頃の細かな変化に目を向けながら拘束解除に向けた意見交換を行っていききたい。

(3) 給食改善委員会

毎月定期開催。利用者からの率直な意見を基に早期対応・改善に心がけた。

利用者参加率 71.6%

内容 毎月の行事食、誕生日利用者からのリクエスト食の紹介、バイキング食提供するにあたり意見徴収、熱中症・食中毒等への注意喚起、当園で栽培・収穫した野菜や果物に対する意見交換

利用者からの意見

- ・味・彩り・におい等への評価
- ・提供時の温度について
- ・食事のリクエスト他

(4) 健康増進委員会

活動実績

1) におい対策

平成30年6月 職員玄関に置き型消臭剤を設置し、タバコだけでなく、下駄箱臭の改善をする事で環境改善へと繋げた。

2) 受動喫煙防止運動(空気クリーン活動)

平成30年7月 喫煙可能時間を勤務時間外、休憩時間のみへ変更。利用者、職員全員が過ごしやすい環境づくりを目指し実施。

3) 弘前市出前出張講座

平成30年9月 「たばこの健康被害防止対策について(45分)」の講座開催。

健康に対する意識の向上を目的に開催。参加者：職員22名、利用者1名

(5) ママSUN会

「弘前市子育て応援企業」認定。委員は就学児前の子どもの育児に関わる職員で構成。主な活動は子育てやワークライフバランス、労働環境見直し等についての意見聴取を行う。

エコリレーション活動との協同により、交通事故から地域の子どもを守ることを啓発するために、敷地内で収穫した梨を「事故なし(梨)」としての袋詰め作業・ラベル貼り作業を利用者と委員が行った。今年度は利用者代表者とともに、ユニバース松原店ご理解の元、来店客へ直接呼び掛けをし、配布した。その他、地域の小学校、各特別支援学校、エコリレーション協力事業へも配布している。また、地域交流の一環で近隣幼保園へ干支の贈り物を行った。

4. 看護・医務班

(1) 医療機関受診状況（延人数）

月	医療機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		健生病院	整形外科		1		1				1		1	
	精神科	1	1		1		13							
	専門外来				1						1			
	救急外来	1			3			1			3	2		
	内視鏡室			2		1		1		1	2			
	放射線科	1		1	1	1	1			1	2	1		
	リハビリ		2	1										
	内科	1	3	2	2	1		2		1	1	2	1	
	婦人科			2										
藤代健生病院	精神科	1												
合	計	5	7	8	9	3	14	4	1	3	10	5	2	71

大学病院	整形外科				1		1							
	眼科						1							
	泌尿器科			2										
	皮膚科				1				1				1	
	放射線科									1			1	
	脳外科							1					1	
	耳鼻科							1						
合	計	0	0	2	2	0	2	2	1	1	0	0	3	13

こいし内科クリニック		37	2	25	7	7	3	2	12	10	21	6	2	
小林泌尿器科		1	2	2	3	2	2	2	2	2	3	3	5	
なるみ歯科						4	2	4	9	2			3	
やまざき歯科		1						1			1			
弘前病院					1			1		1	1			
市立病院					1					2				
吉田眼科			1	1	2			1				1	2	
よしだ耳鼻科						1	1							
青森病院						1							1	
中央病院				2		1					1			
鷹揚郷病院		1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2	
早川内科肛門科								1					2	
レディースクリニックすごう								1						
よこやま整形外科				1	3	3	1		1					
合	計	40	6	33	18	21	10	15	25	19	28	11	17	243
総	合計	45	13	43	29	24	26	21	27	23	38	16	22	327

(2) 来診状況

医療機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯科来診				1		5		1	4	1	1	2	
歯科検診													
合	計	0	0	0	1	0	5	0	1	4	1	2	15

(3) 入退院状況

	利用者名	入院期間	医療機関	病名
1	女性	H30.4.10 ~ H30.7.17	藤代健生病院	アルツハイマー型認知症
2	女性	H30.4.26 ~ H30.7.5	健生病院	誤嚥性肺炎、胃瘻造設
3	男性	H307.4 ~ H30.7.12	弘前市立病院	症候性てんかん、急性循環不全疑い
4	男性	H30.7.15 ~ H30.7.25	健生病院	右下肢蜂窩織炎、腸閉塞
5	女性	H30.7.13 ~ H30.7.25	健生病院	誤嚥性肺炎
6	男性	H30.9.12 ~ H30.10.5	健生病院	キャッスルマン病再燃疑い
7	男性	H30.10.4 ~ H30.10.16	弘前病院	直腸裂傷
8	男性	H30.7.10.12 ~ H30.12.10	健生病院	キャッスルマン病、急性胆管炎
9	男性	H30.12.29 ~ H31.1.8	弘前病院	誤嚥性肺炎
10	女性	H31.1.10 ~ H31.2.8	健生病院	肺炎、気管支喘息
11	男性	H31.1.21 ~	健生病院	誤嚥性肺炎
12	男性	H31.2.25 ~ H31.2.28	健生病院	定期ステント交換のため
13	女性	H31.2.25 ~	健生病院	誤嚥性肺炎

IX クラブ活動

1. 手芸クラブ

(1) 参加者数

男性 1名 女性 6名 計 7名

(2) 活動内容

4月・・・手作り芳香剤

5月・・・ランプシェードづくり

6月・・・フラワーリースづくり

7月・・・フラワーリースづくり(続編)

8月・・・影絵風の飾り

9月・・・花紙によるまっくろくろすけづくり

10月・・・ブレスレットづくり

11月・・・クリスマスブーケづくり

12月・・・クリスマスブーケ(続編)

1月・・・正月飾りづくり

2月・・・フラワーボックスづくり

3月・・・イースターディスプレイづくり

共同制作・・・福祉作品展展示品

作品出展・・・福祉作品展

(3) 反省

流行を取り入れた作品作りを行うことで、現代に触れたり、新たな刺激を感じることができたと思われる。来年度は参加希望者が増えるよう興味を引く作品づくりを行う。また、地域の方にも興味を持って頂けるよう活動の報告方法を工夫する。

2. コーラスクラブ “りんごっこ”

(1) 参加者数 男性 16名 女性 20名 計 36名

(2) 活動実施状況 定期活動 毎月第2土曜日 15:00～16:00

(3) 活動内容

①発声練習、嚙下体操、早口言葉

②・器楽演奏 「立ちねぶた」「パラダイス銀河」「筋肉マンの歌」「ヤングマン」

③・課題曲練習 「酒よ」「喝采」「きよしのずんどこ節」「チューリップ」「どんぐりころころ」「かたつむり」「世界に一つだけの花」「津軽海峡冬景色」「いい日旅立ち」「神田川」「いとまき」「げんこつ山のたぬきさん」「おべんとうばこ」「ふるさと」「七つの子」「うさぎとかめ」「われは海の子」「りんごの唄」「見上げてごらん夜の星を」「しゃぼん玉」「真っ赤な秋」「やきいもグーチャーパー」「赤とんぼ」「たき火」「糸」「ギンギラギンにさりげなく」「クリスマスソング」「雪」「お正月」「大きな古時計」「ふれあい」「おかあさん」

「おはながわらった」「めだかの学校」「森のくまさん」「千の風になって」

(4) 反省

本年度は、機械を使用し活動を行ったが、曲のテンポや音程を変更したり、ガイドボーカル等の機能を使う事で利用者の方が歌いやすく、曲の選択に幅が広がり歌いたい曲をリクエストする方が増えた。また、クラブ員以外の利用者の参加もあり、楽しんで活動する事が出来た。来年度も多くの利用者へ参加を促し、音楽を楽しんでいただきたい。

3. 書道クラブ

(1) 参加者数 男性1名 女性2名 計3名

(2) 活動実施状況

4月～3月 毎月1回定期活動

10月 福祉作品展への出品

3月 反省会

(3) 活動内容

- ・一人一人の個性と感性を生かした作品作り
- ・福祉作品展への出品

(4) 反省等

- ・今年度は、クラブ員が3名であったが、少ないながらも活動する事ができた。
- ・他利用者へ参加を促したが興味、関心を持って頂く事ができなかった。書道を楽しいものと捉える事が出来るように、積極的な作品の展示をしていきたい。

4. 園芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

5. 水泳クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

6. 写真クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

7. 文芸クラブ

今年度は、日程調整がかなわず活動できませんでした。

8. まとめ

各クラブの活動停滞が見られている。担当職員だけでは不十分であり外部からの講師を招聘するなどの工夫と日中活動におけるレクリエーション活動との取組みの違いについて周知することで活動活性化を図って行きたい。クラブ活動は自主的な参加・参画が基本であると思われるため、より自発的・積極的な活動となるよう今後も努めて参ります。

相談支援事業所 ちとせ

(事業者番号 青森県 0230200156)

I 指定相談支援事業

1. 利用者数実績

(種別)

単位：人

市町村	弘前市			平川市		大鰐町		青森市		むつ市		鶴田町		西目屋村		田舎館村	
	児	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所
計画相談支援（新規・更新）	13	12	11	3		1			2		1				1		1
継続サービス利用支援	3	4	4						1								
計	16	16	15	3	0	1	0	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1
市町村	七戸町		鱒ヶ沢町		黒石市		板柳町		横浜町		つがる市		五所川原市		静岡市		計
在宅／施設入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	
計画相談支援（新規・更新）							2		1						1		49
継続サービス利用支援							5								1		18
計	0	0	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	2	0	67

(月別)

単位：人

	弘前市			平川市		大鰐町		青森市		むつ市		鶴田町		西目屋村		田舎館村	
	児	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所
4月	2																
5月	1	1	1	1		1											
6月	3	4	2	1					1								
7月	2		1														
8月	1	1	5														
9月	1	1	2														
10月		3	4														1
11月										1				1			
12月	1																
1月		1															
2月	4								2								
3月	1	5		1													
計	16	16	15	3	0	1	0	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1
	七戸町		鱒ヶ沢町		黒石市		板柳町		横浜町		つがる市		五所川原市		静岡市		計
	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	在宅	入所	
4月														1			3
5月																	5
6月							3										14
7月																	3
8月							2										9
9月																	4
10月							2							1			11
11月																	2
12月																	1
1月																	1
2月									1								7
3月																	7
計	0	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	67

2. 障害支援区分調査実績

単位：人

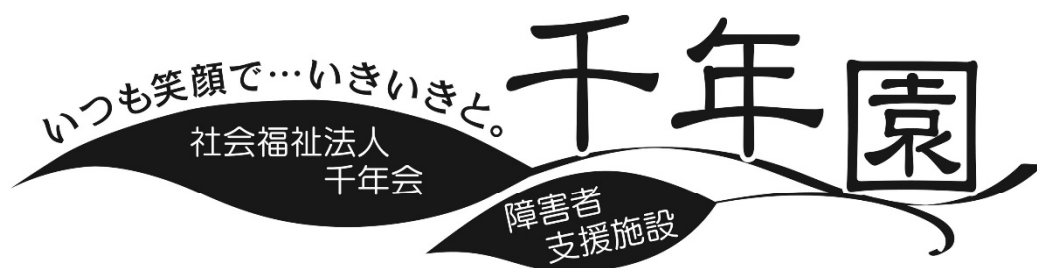
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
弘前市	人数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
平川市	人数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

3. 研修会・セミナー参加状況

7月	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業説明会
9月	平成30年度第3回精神障害者の地域移行に関する関係者打合せ会
10月	日本相談支援専門員協会 北海道・東北ブロック研修 in あおもり 「難病患者支援者のための研修会」
11月	青森県福祉ワズマンネットワークセミナー2018 「虐待による影響を知り、いま一度虐待防止を考える。」
12月	障害者週間記念イベント 第2回 hug はぐ hoick! 平成30年度第4回精神障害者の地域移行に関する関係者打合せ会 CDSJapan 東北ブロック青森大会 平成30年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修（従事者編）
1月	保育所・認定こども園における子ども・家庭の相談支援強化ゼミ 平成31年2月 平成30年度青森県居住支援協議会 居住支援セミナー
3月	障害支援区分認定調査に係る研修会 平成30年度指定障害福祉サービス事業者集団指導

4. 社会福祉法人社会貢献事業 青森しあわせネットワーク

5月	青森しあわせネットワーク活動説明会
6月	経済的支援
7月	社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」平成30年度推進会議（事例発表）
8月	青森県社会福祉協議会フードバンクへ食品寄贈
9月	「身元保証人」の問題を考えるセミナー 「青森しあわせネットワークの新たな取組みに関する説明会」
10月	経済的支援
11月	しあわせネットワーク支援の可能性を探る事例検討会
1月	経済的支援
2月	青森しあわせネットワーク 中弘南黒地域タウンミーティング
3月	経済的支援



❁ ——— 相談支援事業所 ちとせ ——— ❁

本事業計画（事業実績）は、千年園 総務管理部にて印刷・製本しております